

広報「みやわか」が、あなたの生活に欠かせない「話題」と「情報」をお届けします

# 宮若生活

Public Relation Magazine Miyawaka city

年寄りなんて  
呼ばせない!!

時代を先導する

## 明日にアクティブな シニア生活

「好奇心」「伝えたいこと」「感謝」

9

2012  
NO.080

# 逆境から新たなる挑戦へ

8月末まで直方中央病院の廊下に展示されていた33点の墨彩画。

「透明感を意識してみました」と描いた西川進悟さんが語るように、どの作品も鮮やかな色づかいが施されています。

わずか7年で個展を開くまでの表現力を得た西川さんの生きる力に迫ります。

## Active ① Senior



いました。当時の休みの日はとにかくゴルフや麻雀ばかりやっていたんです。

五十五歳の時に一つの転機が訪れます。

「社内サービスの充実を図っていくために、転社して新しい事業に取り組んでくれないかということでした。当時のオムロン直方ではそのような方法で仕事をいただいたのは、私が第一号だったと思います。これまで設計書や機器を相手に仕事をしてきた技師である私が、

「絵筆を持つなんて中学校卒業以来。四十代や五十代のとき、退職して絵を描き始めるなんて想像すらしてなかったですね」と、話すのは龍徳在住の西川進悟さん。退職までは産業用電子機器の開発や製造を行っているオムロン直方株式会社勤務していました。「皆さんがこの会社の名前を聞いて知っている商品と言えば、体重計などの健康器具を思い浮かべるのではないのでしょうか。実際は自動販売機や駅にある改札機など、普段生活している中でなかなか目に触れないような縁の下の力持ちのような機器を作っています。

## 手術後の入退院から体重も減り、このまま死んでしまうのかもしれないと思いました

サービス業をやることに不安がありました。でも、このとき趣味でやっていたゴルフが本当に役に立ちました。いろいろな人と出会うことができましたし、そこから仕事へと広がっていくこともたくさんありました。会社もそのような自分の交友関係の広さを見込んでいてくれたのかもしれない。その後退職。後輩の人材育成などから数年会社に勤め、まさにこれからセカンドライフを満喫しようとしたその時でした。「そのとき六十三歳でした。とても胃が痛むんです。食事もとれないことから、病院にかかったんです。健診の結果、なんと『がん』だったんです。胃の上部にあったため、全摘の手術を受けた西川さん。手術後の体調も思わしくなく、それから二年間、入退院を繰り返していたとのこと。

「本当に体調がよくありませんでした。もしかしらば、自分はこのまま死んでしまうかもしれないとも思いました。みるみる痩せていき、歩くことも困難でした。大好きだったゴルフもできないのかと思いはじめ、体力、気力とも一番落ち込んでいました。」

### 墨彩画との出会いと一枚のパンフレット

そんな中でも何かしないと始ま

らないと、懸命にリハビリに取り組みます。

「自分の性格もあるんでしょ、好奇心が強いんだと思います。何か始めたい。何か続けられるものをと考えていました。」

そんなとき、リハビリに通っていた病院の廊下に掛かっていた絵に魅せられます。

「『あー、こんな絵を描けたらいいな。楽しいだろうな』と思いましたがすぐに始めようとは思いませんでした。何しろ、絵筆を最後に持ったのは中学生のとき。今から始めても、もう遅いだろうと思っただけです。でも、作品に感銘を受けた私は、そこにおいてあった募集案内のパンフレットを一枚もらって帰ったのです。」

それから半年が経過したとき、そのパンフレットを片手に電話をします。

「すぐには電話できませんでしたが。緊張して電話したのを覚えています。少し時間は掛かりましたが絵を描きたいという思いを伝えました。」

西川さんが門をたたいたのは中国出身の曹亜鋼さんが講師を務める教室。曹亜鋼さんは世界で活躍する水墨画家。世界各国で個展を行うなど、その世界で知らない人はいないというほどの人。その曹亜鋼さんから水墨画や新しい技法を次々と学び、力をつけていきます。



## 時代を先導するアクティブシニアとは…

従来のイメージとは異なる高齢者社会が到来しようとしています。これまで静かでおとなしいイメージが強かった高齢者の皆さんですが、活動的で自らの自己実現とより豊かな高齢期の生活を送るために、地域の支えとして積極的に参画し、活躍する人たちが急増しています。

そう、「アクティブシニア」といわれる人たちです。

今月の巻頭では、そんなアクティブに行動するシニアの皆さんの挑戦、そして未来を見つめていきます。



Active ② Senior



宮田B & G海洋センター体育館で指導にあたる廣門さん。消防署を退職後、現在小竹町に防災のアドバイザーとして勤めています。「厳しい指導かもしれませんが、しっかりと礼儀や感謝の気持ちを表現することを伝えていきたいですね」。

「確かに叱ることもありますが、せつかくこの教室にきているのですからスポーツを、バレーボールを好きになってもらいたいと思っています。限られた時間の中で指導するので、うまくなりたいという子どもたちには物足りないかもしれません。この教室がきっかけとなってスポーツ少年団に入った子もいるんですよ。私も、子どもたちの指導を通じて、忙しい日々となっていますが、楽しんでます。これからはバレーボールを通じて、感謝の気持ちや集団生活のルールを伝えていきたいですね」。

# スポーツから伝えたいこと

廣門輝人さん ● 次世代を担う子に伝えたいこと

学校が休みの日である土曜日に小学生を対象に「スポーツ活動などさまざまな体験をさせる」「みやわかわいらいサークル」。指導者たちは地域活動に熱心な人たちが構成されています。実行委員長の廣門輝人さんもその一人です。

「学生時代には陸上競技をやっていました。消防署に就職するとき、先輩から野球かバレーボールかどちらかしないかと誘われ、バレーボールを選んだのがきっかけです」と話す廣門輝人さん。毎週土曜日に小学生にバレーボールの指導にあたっているのは、学校週五日制事業「わいらいサークル」によるもの。みやわかわいらいサークルは「自ら学び、自ら考える力」や「豊かな人間性」など、つまり「生きる力」

を育もうとの考えから始まった事業。学校の休業日を活用して平成15年から行っているもので、家庭や学校ではできないさまざまな経験を通して、さらなる成長のきっかけとするものです。「スポーツだけでなく、将棋や手作りおやつ、生け花などもあり、内容も幅広くなっています。人気のある教室はキャンセル待ちがでているほど。これまでの活動が広く皆さんに知られ、定着してきました」。

五十人の児童を指導している廣門さんが特に力を入れているのが、あいさつや礼儀。「上手になっていくことももちろん大切ですが、それよりも基本的な生活習慣や社会性を身に付けることのほうがもっと重要です。教室開始時のあいさつなどは徹底しています。そしてもう一つが集団生活のルールです。私がやってきた陸上競技では、個人で努力することが多かったのですが、バレーボールは皆さんご存じのようにチームプレーが求められます。子どもたちには仲間意識を通じて学べることも大切にしてほしいと思っています」。



描く作品によって使う和紙も変わってくるとのこと。9月の展示会に向けて作品作りに取り組む西川さん。「3作品出品する予定ですので、大変です」。

8月末まで、直方中央病院の廊下で開いた個展。色とりどりの墨彩画が、病院内を明るくします。右の書は、今回個展をの開催を勧めた同じ直方教室の瓜生嘉香さんによるもの。



「曹亜鋼先生のおかげで、いろいろな表現をできるようになりました。でも、私の絵は、先生の絵とは趣向が異なります。先生とまったく同じような絵を描いてもそれに自分らしさはありません。自分が描きたい絵を描こうと思ったのです」。

一つの作品を仕上げるのに一カ月にかかるという。今回、墨彩画と出会い、自分が絵を描きたいと一歩を踏み出した同じ病院に三十三作品を展示した初めての個展。

「まさか、個展をやるうとは思ってもいませんでしたが、周囲の声に押されてやってみました。今考えたらやってよかったです。展示会場にあるノートには、たくさんの感想を寄せていただき、本当に良かったなと思いました。私は絵のおかげで病気を治す気力が生まれました。同じ境遇にある人に少しでも力になればと感謝の気持ちを込めています」。

## 忙しい日々が明日へつながる

「絵を描くようになっていろんなことが変わってきました。これまで花や風景を見れば、『きれいだ』『美しい』という言葉でしかありませんでしたが、もっと細かなところまで、目がいくようになったのです。花を見れば、花びらの形やおしべ、めしべがどのようになっ

ているか、これまで意識しなかったことまで、目を向けるようになったのです。

絵を描くようになって七年間が経過します。先生から褒めていただいたり、また美術館などに展示していただいたり、そして今回個展を開かせていただいたり、いろいろな出会いを持たせて頂きましたが、まだまだ実力はありません。これからも自分らしさを忘れずに、絵を描いていくことを楽しんでいきたいと思っています」。

今では、結果として病気になつて、絵と出会うことができても本当によかったと思います。

直方中央病院での個展は8月末をもって終わりましたが、9月16日から22日にかけて北九州市立若松市民会館で行われる『曹亜鋼水墨芸術学院』の作品展が行われます。そこには三点ほど出品する予定となっています。

このような年齢になつてもおかげさまで忙しい毎日を過ごせることに感謝しています」。

## 脳トレ教室で脳に栄養を



東北大学の川島隆太教授の研究により開発された教材や学習ボランティアの皆さんが考案した体操などで楽しく学びます。

**年** 齢を重ねてもアクティブに行動するためには、元気でいつまでも自分らしく生活していく必要があります。それは体だけでなく、「脳」にもいえること。市では平成22年度から取り組みを始めた「脳トレ教室」。週に1回、集まって計算問題や体操などを皆さんで楽しみます。脳は使わなければ衰え、使えば何歳になっても鍛えることができるとのこと。

本年度の募集は受け付けが終わっていますので、興味がある人は来年度からの受講となります。募集時期がきましたら、広報みやわかや宮若市公式ホームページでご紹介します。



79歳になった今でも  
こうやってユニホームを着て、  
話ができることに  
感謝している

Active ④ Senior

**読** 売巨人軍の永久欠番である「34番」のユニホームに身を包み、大きな声で明るく、時にイスから立ち上がり、力強く笑顔でユーモアを交えながら話するのは「カネヤン」の愛称で親しまれている金田正一さん。8月19日、マリーホール宮田で「私の野球人生」と題し、講演を行いました。

現役時代は国鉄スワローズ、読売ジャイアンツで活躍し、日本球界唯一の400勝投手。華やかな道を歩いてきたように見えますが、幼少時代は大変だったエピソードから語ります。「兄弟10人いたことから、両親は食べさせるのに一生懸命でした。母親を早く楽にしたいと思っていました。自転車とリヤカーを押して買い出しに行っても誰も売ってくれない。でも、親切な人がいてわけてもらった野菜は、帰り道大変重かった」。

現役時代の話では、ルーキーの長嶋茂雄を4打席連続三振したことを真っ向から否定する金田さん。

「本当は5打席連続三振なんです。翌日も三振とったんだから。王や長嶋さんは皆さんからすごいと言われることが多いが、私の名前は出てこない。だから自分で言っているんです。ホームランも39本も打ったんですよ。そんなピッチャー他にもいますか?」と、いう問いに会場からは大きな拍手が沸きました。

講演会后、光陵グリーンスタジアムで感謝の気持ちを語った金田さん。「79歳になった今でもこうやってユニホームを着て、話ができることに感謝している」。



若宮グランドゴルフクラブ20年近く活動しており、中央公民館若宮分館の運動場で練習をしています。

などへの慰問ボランティアなども行っていた塩川さん。続けられたのは周囲の人たちのおかげだと話します。  
「私は歩行が少し困難になってきていることもあって、何をしても時間がかかってしまいます。でも、周囲の皆さんはそんな私に何も言わず、支えてくれるのです。娘がいつも『お母さんは本当に周囲の人たちに恵まれているね』って言うってくれるんです。私も本当にそう思います。感謝という言葉に尽きます。おかげで、私は外に出ることができるようになりました。周囲の人の支えと共に、私が感じることは今、本当に良い社会になったということです。先日、老

人会の旅行に出掛けたときでした。足の悪い私は歩行時に手押し車を使っています。周囲の人はそんな私を特別な視線でみることなく、普通に接してくれました。バスに降りるときに時間が掛かってもサポートしてくれますし、乗るときも、さっと手を差し伸べてくれます。このようなことがなかったら、きっと私は家に閉じこもっていると思います」。

遠慮しない  
ちよつとした行動  
で変わる

「グラウンドゴルフは本当に楽しんでやっています。旗が立っているホールポストに少ない打数で入れるのですが、そうはいきません。グラウンティア若宮にグラウンドゴルフ専用のコースがあるのですが、ここは起伏があつてさらに難しいです。確かに成績はあまり良くはありませんが楽しむこと、続けることを目標にしています。本当にときどきなのですが、ホールインワンが出ることもあります。その時は、うれしさも当然ありますが、ここまで続けてこられたご褒美だと思っています。またいろんな人との出会いも広がっているんですよ」。

「何もしなかったら、こんなに元気でいられることはなかったかもしれません。遠慮せずにちよつと行動することで、何もなかったことよりも大きく違つてきます。ここに、連れてきてくれた主人、体が少し不自由になつても支えてくれるクラブの皆さんがいることに感謝して、いつまでもグラウンドゴルフを続けていきたいですね」。

取材当日は八月の月例会とあつて、試合形式で練習が進んでいきます。午前8時。すでに外気温は三十度を超え、強い日差しが降り注ぐ中、プレー開始の合図。塩川さんは狙いを定めて今、第一打を放ちます。

グラウンドゴルフと  
支えてくれる皆さんに  
感謝して

体調管理をきっかけに始めたグラウンドゴルフが日課となった塩川千鶴子さん。それまでは、外に出かけるのも面倒だったと話します。スポーツをきっかけに活動的になっていった塩川さんから感謝の言葉が絶えません。



プレーだけでなく、休憩中の会員の方々とのおしゃべりも楽しみの一つ。1日に2時間の練習で1ラウンド8ホールを4度も回るとのこと。

Active ③ Senior

「グラウンドゴルフがある日は本当に楽しみにしています。少々の雨でもあるかもしれないと、グラウンドに行って確認をしないと気が済みませんね」。

塩川千鶴子さんは若宮グラウンドゴルフクラブに所属し、週一回の練習を楽しんでいます。

グラウンドゴルフは専用のクラブ、ボール、ホールポスト、スタートマットを使用して、ゴルフのようにボールをクラブで打ち、数字が書いてあるホールポストにホールインするまでの打数を競うもの。高度な技術が必要とせず、しかも全力を出す場面と、集中力や調整力を発揮する場面がうまく組み合わせられていることから、子どもたちからシニアの皆さんまで人気があります。

「きっかけは五年ほど前になりました。あまり外に出たがらない私の手をひっぱって主人から連れてこられたのが、グラウンドゴルフクラブの練習場でもある中央公民館若宮分館の運動場でした。当時、体調があまりよくなかったこともあり、主人が私の健康を案じてくれていたのだと思います。私自身も、外に出て何かをやらなければと思っていました。『グラウンドゴルフをやってみよう』と、あのとさちよつとした勇気を出したおかげで、今は本当に良かったと思っています」。

以前は老人ホームや介護施設



広報担当がどこにも取材に行きます！

どこかにあなたの知っている人がいるかもしれない

まちの話題やイベントを紹介するこのページの名は…

# Miyawaka Watching

## 殉職警官に献花

▶ 齊田恵警部、篠崎丑松巡査部長合同慰霊祭

8月2日、今年も福丸橋と高野神社で殉職警察官慰霊祭が行われました。

齊田恵警部は昭和24年、福丸橋をせき止めている流木を撤去している最中、濁流にのみ込まれ殉職。篠崎丑松巡査部長は凶悪な犯人の銃弾を受けながらも格闘し、命を落としました。直方警察署長の真島清隆さんは、「自己の危険を顧みず職務を全うした功績に心から敬意を表します。この崇高な精神を胸に刻み、署員一丸となって安全安心な生活の確保にまい進していきたい」と、慰霊の言葉を述べました。その後、関係団体や地元自治会の皆さんも献花し、冥福を祈りました。



## 不戦の誓い、新たに

▶ 福岡県戦没者追悼式

8月15日、67回目の終戦記念日のこの日、県立福岡武道館で福岡県戦没者追悼式が行われ参列した遺族ら1,100人は犠牲者の冥福と平和を祈り、不戦の誓いを新たにしました。

主催者を代表して、小川洋知事が「先人が懸命に築いてきた平和を、次の世代に引き継げるよう全力を尽くすことを誓います」と追悼の言葉を述べ、参列者たちは1分間の黙とうをささげました。

宮若市からは、戦没者遺族会の会長、眞角久俊さんを含め、11人が出席。一人ひとりが菊の花を献花台に供え、戦没者の霊を弔っていました。



## 緑豊かな公園への思いを込めて

▶ 光陵グリーンパークオープニングイベント、表彰式

8月19日、光陵グリーンパーク内にある野球場で元プロ野球選手を招いたオープニングイベントを行いました。

この「光陵グリーンパーク」の愛称は公募により選ばれたもので、232人の皆さんより246作品が寄せられました。選定委員会の厳選なる審査の結果、磯光在住の日高しきさんの作品、「光陵グリーンパーク」に決定しました。応募理由は「光陵中学校の校区であることと荒廃していた炭鉱跡地が緑豊かになってほしいという願いを込めました」とのこと。この日、感謝状と記念品を有吉市長から受けられました。イベントの詳細内容は20ページから紹介しています。



## 我が家の愛

10月生まれて掲載を希望する人は、9月11日頃までに本庁秘書広報係、支所市民グループまでお申し込みください。(満3歳まで)

宮若市 我が家の愛とる 検索



おつか ゆうこ  
大塚 結子ちゃん  
H 23年9月4日生  
(沼口)

1歳のお誕生日おめでとう。いつも笑顔ですくすく元気に育つてね。



かわばた るいと  
川畑 琉翔ちゃん  
H 22年9月20日生  
(龍徳)

この前まで赤ちゃんだった君ももう2歳だね！おめでとう！お兄ちゃん頑張れ♡



しおかわ ここみ  
塩川 心美ちゃん  
H 21年9月19日生  
(宮田)

3歳のお誕生日おめでとう。わがままばかり言わずににいとかなといつまでも3人仲良くしてね♡



しみず みう  
清水 美羽ちゃん  
H 23年9月2日生  
(龍徳)

美羽ちゃん、1歳のお誕生日おめでとう♡これからも元気いっぱい、ニコニコ笑顔ですくすく大きくなってね。



すすき りょうすけ  
鈴木 遼介 ちゃん  
H 21年9月24日生  
(龍徳)

遼ちゃん、これからは2人のお兄ちゃんとたくさん遊ぼうね！！



なりすえ ゆいと  
成末 唯人ちゃん  
H 23年9月10日生  
(本城)

唯くん、1歳のお誕生日おめでとう！！いつもたくさん笑顔をお顔に癒されています。元気で優しい子に育つてね。



ひがししま くるみ  
東島 来実ちゃん  
H 23年9月1日生  
(本城)

1歳のお誕生日おめでとう。いつも来実の笑顔に癒されています。元気で優しい子に育つてね。



やままえ そうすけ  
山前 颯亮ちゃん  
H 22年9月25日生  
(金丸)

いつもお手伝いありがとう。着替えもトイレも上手になったね！運動会の練習も頑張つて。

## 15,000株の彼岸花が**つなげる輪**

▶ 遠賀川流域花のみちプロジェクト

7月29日、犬鳴川河川公園で遠賀川流域花のみちプロジェクトが行われました。この企画は直轄2市2町と福岡県との連携プロジェクトの1つで、花の植栽活動を通して遠賀川の魅力づくりを進めていくものです。

今回、このプロジェクトに犬鳴川みどりの会や市民の皆さんを始め、トヨタ自動車九州の社員の皆さんなど300人が市の花である彼岸花の球根を植栽しました。夏休み期間中とあって子どもたちの姿も多く、家族で楽しんでいる様子が見られました。今後もさまざまなイベントを通して直轄の魅力を発信していきます。



## またお会いできてうれしいです 또뵈게돼서반갑습니다.

▶ 市内中学生と晋州東中学校との日韓国際交流



8月2日から2泊3日をかけて、市内中学生21人と韓国晋州東中学校の生徒が国際交流を行いました。今年で5回目となる交流は日本で行われました。歓迎セレモニーでは、宮田中学校と宮田光陵中学校吹奏楽部による演奏から幕開け。普段からもメールなどでやりとりしているということもあり、生徒たちの1年ぶりの再会は和やかな雰囲気で行われました。生徒代表あいさつに立った、宮田中学校の三嶋佳那さんは、流ちょうな韓国語であいさつ。「積極的に交流して充実した3日間にした」と話しました。

今回の日韓国際交流は皆さんの支援のおかげで行うことができました。その1つ、宮若市ゴルフ協会は7月16日に若宮ゴルフクラブでチャリティーを行い、その収益を国際交流に役に立ててほしいと、實部勝議長を訪問しました。支援団体は次の通りです。



宮若商工会議所、宮田企業交流会、若宮ゴルフクラブ、大成運輸(株)、(有)石井工業、ムラカタ流通(株)、(有)高宮、(有)花のバラヤ、(有)井上設備、焼肉若林、味ごころ「みよし」、(株)メモリー四季、やきとり「たつ」、焼肉専家「明月館」



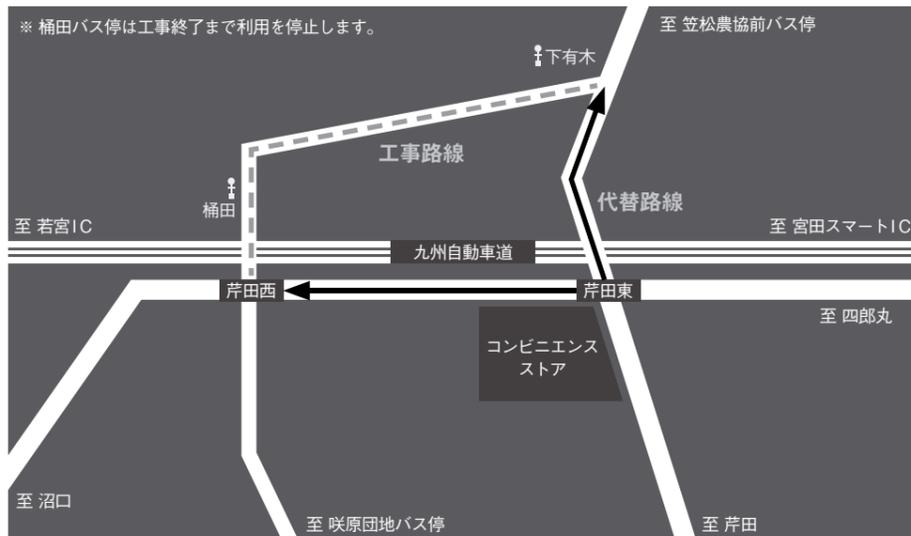
みやわか  
M for More. Info

市道通行止め・バス路線変更

## 市道福丸・下有木線の一部通行止めによるバス路線の変更

● 問い合わせ 本庁建設係 ☎ 32・0799  
本庁産業観光グループ係 ☎ 32・0519

### 工事路線・中有木線運行路線の変更



**市** 道福丸・下有木線の道路改良工事を進めています。そのため、次の部分が全面通行止めとなります。工事は10月上旬から年度末までとなっています。

また、この工事にもない中有木線のバス運行路線を変更します。

● 工事期間 10月から平成25年3月末まで



みやわか  
M for More. Info

## バス停の移設と清水線・日吉線運行路線が一部変更となります

● 問い合わせ 本庁産業観光グループ係 ☎ 32・0519



「桃山バス停」から「光陵グリーンパーク前」へ

筑豊地区で初となる公認規格を有する野球場がある光陵グリーンパークのオープンに併せて、9月から「桃山バス停」が「光陵グリーンパーク前」と変更になり、場所も変更となっています。運行の時刻などは変わっていませんのでご利用の際にはご注意ください。



**東** 部総合運動公園「光陵グリーンパーク」のオープンに伴うバス停の移設と黒目橋架替工事による運行路線が一部変更となります。

### 清水線・日吉線運行路線が変更

● 工事期間 10月から平成25年3月末まで

不明な点などがありましたらお問い合わせください。

資産等報告書



みやわか  
M for More. Info

## 開かれた市政の確立を目指して政治倫理制度

● 問い合わせ 本庁総務グループ ☎ 32・0511

### 資産等報告書要旨(平成24年1月1日現在)

単位:千円

区分	役職	氏名	資産合計額	収入等合計額	税金合計額	納付済税額
市長など	市長	有吉哲信	210,112	14,213	1,236	1,236
	副市長	向井敏博	41,852	8,026	1,563	1,563
	教育長	有吉宏昭	16,268	7,249	1,340	1,340
市議会議員	議長	實部 勝	24,688	4,438	1,240	1,240
	副議長(兼教民)	川口 誠	220,217	4,313	1,862	165
	総務委員長	中島健三	24,051	3,270	89	89
	副委員長	神谷喜久雄	16,094	2,754	274	274
	総務委員	大島和武	367,393	41,701	17,134	17,134
	-	吉野英史	9,765	3,778	756	756
	-	藤嶋 厚	4,165	3,303	613	613
	-	安河英幸	84,363	3,850	1,942	1,942
	-	松尾幸主	28,997	4,467	755	755
	教育民生委員長	塩川恭子	3,718	3,314	219	219
	副委員長	浜崎稔哉	6,113	3,060	573	573
	教育民生委員	和田善久	9,378	4,590	506	506
	-	遠藤嘉昭	90,620	9,024	2,441	2,441
-	弓削田 敬	19,936	7,962	1,437	1,437	
産業建設委員長	島本昌典	17,108	7,913	1,373	1,373	
副委員長	安永友則	15,735	3,896	667	667	
産業建設委員	吉崎順一	49,687	7,599	1,999	1,999	
-	茅野 勝	17,525	3,357	525	525	
-	中尾ハギ子	1,808	3,063	249	249	
-	谷口重隆	60,368	1,633	892	892	

※ 納付済税額は資産等報告書提出日現在の額であり、市県民税特別徴収の納期未到来分については、納付済として集計しています。

**政** 治倫理制度は、公正で開かれた民主的な市政の発展を目的とする制度です。

請求権などを定めています。

**資産等報告書の提出義務**

この条例は市長、副市長、教育委員、農業委員、市議会議員の公職にある人の責務や遵守すべき事項(地位を不正に利用し、自己の利益を図ることのないこと)、また市民の責務(公職者に地位を不正に利用させる働きかけを行わないこと)や調査

市長、副市長、教育長、市議会議員は毎年1月1日現在の資産や前年一年間の収入などを記載した「資産等報告書」を、毎年5月31日までに提出しなければなりません。この資産等報告書は本人のものだけでなく、配偶者や扶養親

族、同居親族のものも提出が義務付けられています。

提出された報告書は、司法書士や税理士など専門的な知識を有する人や市民で構成する宮若市政治倫理審査会で審査



審査会会長の石橋康宣さん(右)が有吉市長に意見書を提出しました。

し、その結果を意見書として市長に提出します。

**資産等報告書と意見書の閲覧**

資産等報告書と意見書は、本庁情報公開室で閲覧することができます。なお、閲覧によって知ったことは条例の目的に沿うよう適正に活用しなければなりません。



みやわか  
M for More Info

人権問題地域懇談会

## 身近な生活の中にある差別を考える 人権問題地域懇談会

●問い合わせ 本庁社会教育・文化振興係 ☎ 32・3210

### 人権問題地域懇談会日程

校区	とき	ところ
宮田南小学校	9月11日(四)	マリーホール宮田
宮田北小学校	9月18日(四)	宮田北小学校体育館
宮田東小学校	9月25日(四)	宮田東小学校体育館
笠松小学校	10月2日(四)	笠松小学校体育館
宮田小学校	10月16日(四)	宮田小学校体育館
吉川小学校	10月10日(四)	吉川小学校体育館
山口小学校	10月17日(四)	山口小学校体育館
若宮西小学校	10月18日(四)	若宮西小学校体育館
若宮南小学校	10月24日(四)	旧若宮南小学校体育館
若宮小学校	10月25日(四)	若宮コミュニティセンター「ハートフル」

**身** 身近な生活の中にある差別に気づき、あらゆる差別の解消を目的とした人権問題地域懇談会を、本年度は9月から10月にかけて、市内十カ所で行います。お住まいの小学校区をご確認の上、皆さんの参加をお待ちしています。



宮田地区ではロバートワトソンさんが講演します。

日程の都合でお住まいの校区と違う会場に参加しても構いません。ただし、宮田地区と若宮地区では講師が異なります。ご了承ください。

●期間 9月11日(四)から10月25日(四)まで、午後7時から

●演題・講師 ▼宮田地区  
「『今の子どもは…』という前に」・ロバートワトソンさん  
▼若宮地区  
「断熱材の設置工事」・ミスターハンディさん



みやわか  
M for More Info

子育て講座

## 子育てでお悩みの人に ママ友達を作ませんか

●問い合わせ (親育ち講座) 本庁社会教育・文化振興係 ☎ 32・3210  
(はじめのはじめのいっば) 本庁子育て支援グループ ☎ 32・0517

参加者それぞれの関心事や困っていることをグループで話し合いながら自分らしい子育ての方法を見つけしていきます。

●とき 10月22日(四)から12月10日(四)までの毎週月曜日、午前10時から正午まで(全8回)

●ところ 地域交流センター

※11月の第一週目のみ6日火曜日となり、場所は中央公民館学習室となります。

●対象 0歳から5歳までの子どもがいるママ(原則全日程参加できる人)

●定員 十四人(講座は大人だけの参加です。託児有り)

●参加費 八百円(全八回分)

●申込方法 9月24日(四)から



子育てを楽しめる環境を作いませんか。

ではさまざまな子育てに関する講座を行っています。ここでは、そのうち二つの講座をご紹介します。

**親育ち講座**  
ママ's Cafe

初めて子育てを経験するママを対象に「ベビーマッサージやあやし歌などを通して子育てのお手伝いをする講座」は「はじめのはじめのいっば」を行っています。

毎週一回、赤ちゃんを連れて集まって子育ての楽しさや不安など、いろいろな話題で語り合いませんか。

●とき 10月15日(四)から11月19日(四)、午前10時から正午まで(毎週月曜日、全六回)

●ところ 宮若市生涯学習センター「宮若リコリス」

●対象 市内に住んでいて第一子が生後二カ月から四カ月の乳児とママ

●定員 十二組(応募者多数の場合は抽選)

●参加費 無料

●申込期間 9月10日(四)から20日(四)まで



みやわか  
M for More Info

住宅リフォーム制度

## 住宅の改修工事の費用を助成します

●問い合わせ 本庁住宅管理係 ☎ 32・0955

**皆** さんの快適な住環境の整備や地域経済の活性化を図るために、市内に本店がある施工業者によって住宅の改修工事を行う場合に、経費の一部を補助金として交付します。

●対象者 ▼市内に住民票がある人で申請者が住宅の所有者で現に住んでいること。

▼市で行っている他の制度による補助金の交付を重複して受けないこと。

▼市税などの滞納がないこと(同居人を含む)。

●対象となる工事 ▼市内に本店がある施工業者が請け負う専用住宅や併用住宅の居住部分。または分譲マンションの専有部分の改修工事で、工事費が十万円以上のもの。

▼交付決定を受けて二カ月以内に着工し、平成25年3月29日までに工事が竣工し、さらに完了届が提出できる改修工事。交付決定前に着工しているものについては、対象となりません。ご注意ください。

▼対象となる改修工事と同時に住宅の増築を行う場合、増築部分は対象と



予算が終わり次第受け付けが完了します。予定している人は申請忘れのないようお願いいたします。

なりません。

●対象工事 ▼バリアフリー工事Ⅱ手すりの設置工事や段差解消工事など

▼省エネ工事Ⅱ断熱材の設置工事など

▼耐震工事Ⅱ筋かいなどによる補強工事など

▼水洗化に伴う改修工事Ⅱトイレの改修など

▼耐久性工事Ⅱ屋根や外壁などの塗装工事など

●補助額 改修工事費の十分の一で最大十万円まで。一棟の住宅に対し、一回限りの助成となります。

●受付開始日 7月2日(四)から(予算がなくなり次第終了)

●受付場所 本庁住宅管理係(申請書などの様式は、若宮コミュニティセンター「ハートフル」でも配布し、若宮市公式ホームページからもダウンロードできます)



みやわか  
M for More Info

パソコン講座

## パソコン講座 「ワード初級」と「エクセル初級」を行います

●問い合わせ 本庁公民館スポーツ振興係 ☎ 32・0123

講座名	コース	10月の日程
パソコン講座	ワード初級 午後3時から5時まで	2日(四)、4日(四)、9日(四)、11日(四)、16日(四)、18日(四)、23日(四)、25日(四)
	エクセル初級 午後7時から9時まで	全8回

9月 月から始まりました「パソコン講座」の第二弾を10月に開講します。今やパソコンは自分の趣味を広げる必須アイテムです。今までにパソコンを少しでも使ったことのある人、またワードやエクセルの使い方を忘れてしまった人、遠い昔の記憶を呼び起こしてみませんか。



今回は「ワード初級講座」と「エクセル初級講座」の募集を行います。初心者にやさしい講座ですので、皆様のご参加をお待ちしています。

申し込み多数の場合は抽選となります。ご了承ください。

●対象者 市内に住んでいる人か、勤めている人で20歳以上の人

●ところ 中央公民館視聴覚室

●受講料 テキスト代千三百円程度

●定員 各コース十九人

●申込方法 電話のみの受け付けとなります。ご希望のコースを一つだけ選び、担当者にお伝えください。

●申込期間 9月3日(四)から19日(四)まで

※抽選結果については、郵送で通知します。

**血液が足りません  
献血へのご協力をお願いします**

昨年の4月から、献血の基準が新しくなり、男性は17歳から400ミリリットルの献血が可能になりました。あなたの温かいご支援をお願いします。

	男性	女性
年齢	17歳から69歳まで	18歳から69歳まで
体重	50キログラム以上	
最高血圧	90 mmHg 以上	
回数	年間3回以内	年間2回以内

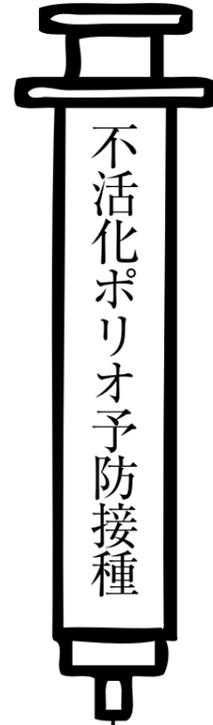
※ 献血可能な年齢は、65歳から69歳の人は、60歳から64歳までに献血の経験がある人に限ります。この他にも、血液の比重などのチェックがあります。

- **とき** 9月18日(日)、午前9時30分から11時30分まで、午後0時30分から3時30分まで
- **ところ** 本庁情報公開室
- **主催** 宮若市献血推進協議会
- **協賛** 宮若ライオンズクラブ
- **問い合わせ** 保健センターパレット ☎55・6000

**食生活改善を応援  
食生活改善推進会料理教室**

私たちヘルスマイトは、健康づくりのための、食生活改善を応援しています。今回は「国産鶏肉を使った料理教室」です。皆さんの参加をお待ちしています。

- **とき** 9月25日(日)、午前10時から(9時30分から受け付け)
- **ところ** 中央公民館調理室
- **定員** 30人
- **参加費** 無料
- **講師** 石松淳子さん(栄養士)
- **内容** 鶏肉の特徴について、鶏肉を利用した調理実習
- **申込締切** 9月14日(金)まで
- **申込み・問い合わせ** 金川さん ☎33・2147、保健センターパレット ☎55・6000



**生ワクチンから不活化ワクチンに切り替わりました**

9月1日からこれまで保健センターパレットで行われていた集団の生ワクチン接種が中止となり、個別医療機関での不活化ワクチン接種に切り替わることになりました。

ポリオワクチンは小児マヒを予防する唯一の方法で、海外では今でも流行がみられている病気です。

接種医療機関については、対象のお子さんに對して個別に通知を送付しています。健康を守るための予防接種です。ぜひ接種をお願いします。

**なぜ、生ワクチンから不活化ワクチンに切り替わったの？**

生ワクチンはポリオウイルスの病原性を弱めてつくったものです。免疫をつける力が優れている一方、まれにポリオにかかった時と同じ症状がでる副反応があります。そのため、不活化ワクチンが導入されました。

● **接種回数** 初回(三回)、追加(一回の合計四回) (三種混合と同じ)。既に生ワクチンを一回受けている人は、その後不活化ワクチンを三回接種することになります。

● **年齢** 三カ月から九十カ月

● **方法** 皮下注射

※ジフテリア・百日咳・破傷風の三種混合ワクチンにポリオワクチンを含めた四種混合ワクチンが本年11月に導入される予定となっています。

それまでは、現在の三種混合ワクチンと不活化ポリオワクチンをそれぞれ接種することになります。

**ワクチン接種で病気を予防**

**予防接種を受けましょう**

予防接種は、感染症の予防や発病防止、症状の軽減などを目的に行っています。特に乳幼児の予防接種はお子さん自身の予防だけでなく、社会全体のまん延の防止のため、非常に重要です。予防接種を受けることで社会全体が病気に対する免疫をつけることにつながります。



**保護者の皆さんは母子手帳を確認し接種をお願いします**

**平** 成17年度から平成21年度まで、日本脳炎ワクチンの予防接種後に重い病気になった事例が発生しました。このことから、対象者には接種の勧奨を差し控えられるようになりました。それから新しいワクチンが開発されたため、平成22年4月から満3歳を迎える対象者に接種勧奨(個人通知)を行うようになりました。

このような経過から一定期間勧奨を行わなかったことにより、接種回数が不十分の人がいます。昨年5月20日より、平成7年6月1日から平成19年4月1日までの間に生まれた人は、接種を完了するために期間が変更となっています。保護者の皆さんは、母子手帳で接種状況の確認をお願いします。

● **接種期間** 六カ月から二歳未満の間

※ 右記の対象者のみの接種期間です。それ以外の人はご注意

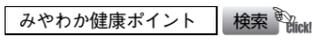
医療機関名	住所	電話番号
有吉病院	上有木397番地1	☎33・3020
尾上小児科医院	宮田76番地5	☎32・0084
下川医院	鶴田1794番地212	☎32・0073
杉坂クリニック	宮田241番地136	☎32・3650
杉山内科クリニック	福丸204番地6	☎52・0031
宮田病院	本城1636番地	☎32・3000

● **接種回数** かかりつけ医と相談のうえ、不足回数を接種してください。

● **ところ** 市内医療機関

※ 指定医療機関以外では、市の発行する「予防接種依頼書」が必要になります。依頼書が発行しないまま接種した場合、は全額自己負担になります。

**健康になって記念品をもらおう  
「みやわか健康ポイント事業」**



みやわか健康ポイント事業は市民の皆さんの主体的な健康づくりを応援することを目的としたものです。3つのポイントを集め、応募していただいた皆さんに希望の記念品をプレゼントします。

- **対象** 18歳以上の市内在住の人(平成24年3月31日時点)
- **応募締切** 平成25年2月28日(日)まで(当日消印有効)
- **応募方法** 50円切手を貼って郵送していただくか、市役所本庁舎などに設置している応募箱に投函してください。
- **3つのポイント** ▷ポイント1=健康づくりの目標を立て、3カ月以上取り組む▷ポイント2=がん検診や特定健診等、健康診査を受診する▷ポイント3=対象事業に参加し、ポイントシールをもらう

※ 詳しい内容については宮若市公式ホームページやチラシをご確認ください。チラシと応募箱は保健センターパレット、市役所本庁舎、中央公民館、宮若市生涯学習センター「宮若リコリス」、若宮コミュニティセンター「ハートフル」、なびきホールに設置しています。

- **申込み・問い合わせ** 保健センターパレット ☎55・6000



→ 対象事業などはチラシに掲載しています。

**10月の  
特定健診・がん検診**



- **健診項目** ▷健康診断▷特定健診▷大腸がん検診▷肺がん検診▷肝炎ウイルス検診▷子宮がん検診▷胃がん検診▷乳がん検診
- **とき** 10月22日(日)、23日(月)
- **ところ** マリーホール宮田
- **予約期間** 9月10日(日)から14日(金)まで
- ※ 各健診の対象者や料金などは、3月に広報と同便で配布した保健事業カレンダーや宮若市公式ホームページをご確認いただくか、保健センターパレットまでお問い合わせください。
- **申込み・問い合わせ** 保健センターパレット ☎55・6000

## 01 中学生と乳幼児親子のふれあい 子育てサロン、若宮中学校にオープン



これまで市内中学校では宮田西中学校で行ってきた子育てサロン。若宮中学校でも始まります。

若宮中学校の一室を開放して子育てサロンを行います。妊婦さんや未就学児とその家族が気軽に遊びに来ることができるフリースペースです。次世代を担う中学生と乳幼児親子がふれあう機会をつくり、地域のなかで関係を築くことで子どもたちのより豊かな成長

を促進したいという思いで行います、地域ぐるみで子育てを楽しみ、学びあい、支え合っていく場所です。ここに来て、たくさんの人との出会いや交流が生まれることを願っています。

また、今回オープニングイベントとして、図書館司書による読み聞かせや

手遊び歌なども行う予定です。

- **とき** 9月7日(土)、午前10時から午後1時45分まで
- **ところ** 若宮中学校茶室
- **対象者** 妊婦さん、0歳から未就学児とその家族・興味のある人
- **持ってくる物** 水筒、お弁当(必要な人)
- ※ 昼食時には手作りパンの販売があります。昼食は室内でとることができますが、おやつ時間は設けていません。お菓子やジュースなどの持ち込みはご遠慮ください。
- ※ 中学生の授業の妨げにならないようお子さんが一人でサロン外に出ないようにお願いします。
- **問い合わせ** 本庁社会教育・文化振興係 ☎32・3210

# Lifelong Study Scope

生涯学習スコープ

## 03 9月のプール日程 B&G海洋センタープール、開館しています



今年最後となります。B&Gのプールに遊びにきませんか。

宮若 B&Gプール  検索

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

● 開館時間区分 ■=午前9時から午後8時まで ■=午後3時から8時まで □=1日お休み

## 02 皆さんの応募をお待ちしています 県民さわやかマラソン出場者募集

- **とき** 11月18日(日)、午前9時から受け付け、10時45分からスタート
- **ところ** 海の中道海浜公園
- **参加資格** 小学生以上の男女
- **参加料** ▷一般=3,000円▷高校生以下=1,200円▷親子ペア=3,000円(入園料、保険適用あり)



海の中道海浜公園で日頃の練習成果を発揮してみませんか。

- **申込方法** 参加申込書に記入の上、指定口座へ入金(Webからも可能)
- **申込期間** 9月3日(日)から10月12日(土)必着
- **問い合わせ** 福岡県民さわやかマラソン大会事務局 ☎092・643・6001

## 誰もがスポーツを楽しめる環境を目指して 宮若いきいきスポーツクラブ9月事業参加者募集

「いきいきスポーツクラブ」は、スポーツを楽しみながら、健康で明るく、充実した生活を送っていただくためのお手伝いをさせていただくことを目的に活動をしています。詳しい内容についてはお問い合わせください。

いきいきスポーツクラブ事務局 ☎34・7650

### いきいきスポーツクラブ参加者が語る VOL.2



「いろんな教室があるのが魅力的。毎回気持ち良い汗をかいています」

▶インタビュー 酒井正一さん、久美子さん(宗像市在住)

←ゴルフで汗を流す酒井久美子さん(左)とご主人の正一さん(左から2番目)ゴルフ教室は第2、4水曜日にB&G海洋センターで行われています。

ていたんです」とご主人の正一さん。「以前から兄弟がやっていて、ずっと誘われていたので、その影響もあると思います」と話します。

宮若市の教室に参加しているのには大きな訳があると話す酒井さんご夫婦。他の地域にはないいろいろな教室があるのが魅力的と語ります。「ゴルフはやっぱり難しいですね。やり方も全然分からず、最初は全くボールに当たりませんでした。当たったと思っても、変なところに飛んでいくし…」と久美子さん。友人の勧めもあって、今では健康体操教室にも参加するようになったとのこと。

正一さんも「最近はややくボールに当たるようになってきたので、ちょっとは成長したということでしょうか。毎回気持ちよく汗をかいています。」

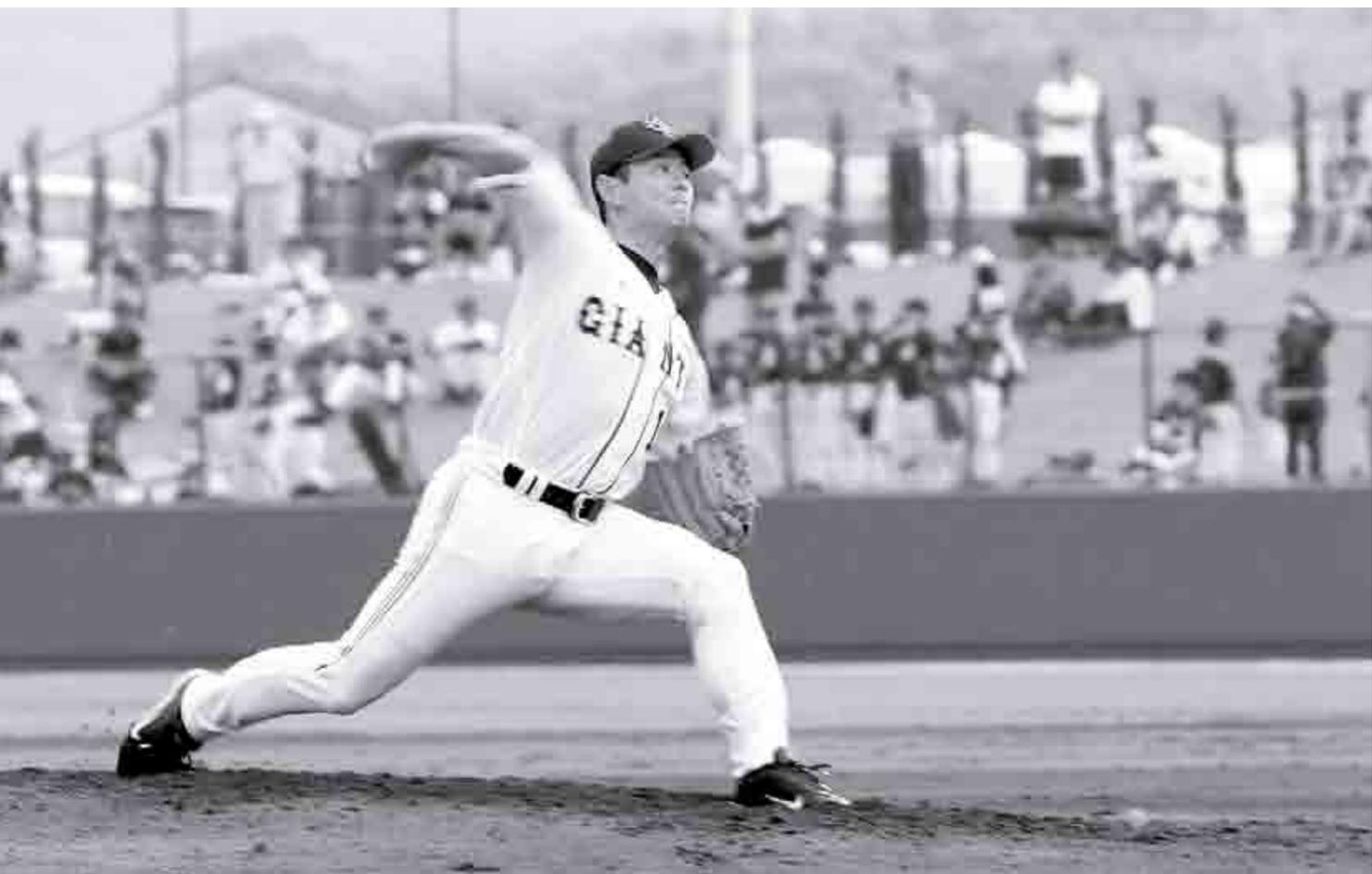
種目	とき・ところ
<b>スポーツタイム</b> Sports time	● <b>とき</b> 9月7日(土)、21日(土)、午後8時から9時30分まで ● <b>ところ</b> 宮田西中学校体育館 ● <b>費用</b> ▷会員=無料▷一般=100円
<b>ヨガ教室</b> YOGA class	● <b>とき</b> 9月3日(日)、17日(日)、午後8時から9時30分まで ● <b>ところ</b> B&G海洋センター ● <b>費用</b> ▷会員=1,000円▷一般=1,500円
<b>スポーツ吹矢教室</b> Sports FUKIYA class	● <b>とき</b> 9月3日(日)、17日(日)、午後1時30分から3時まで ● <b>ところ</b> B&G海洋センター ● <b>費用</b> ▷会員=700円▷一般=1,000円
<b>太極拳教室</b> Chinese boxing class	● <b>とき</b> 9月14日(土)、28日(土)、午後1時30分から3時まで ● <b>ところ</b> B&G海洋センター ● <b>費用</b> ▷会員=600円▷一般=1,000円

種目	とき・ところ
<b>ゴルフ教室</b> Golf class	● <b>とき</b> 9月12日(日)、26日(日)、午後1時30分から3時まで ● <b>ところ</b> B&G海洋センター ● <b>費用</b> ▷会員=300円▷一般=500円
<b>健康体操教室</b> Health exercise class	● <b>とき</b> 9月6日(日)、27日(日)、午後1時30分から2時30分まで ● <b>ところ</b> B&G海洋センター ● <b>費用</b> 600円
<b>ウォーキング教室</b> Walking class	● <b>とき</b> 9月10日(日)、24日(日)、午後1時30分から3時まで ● <b>ところ</b> B&G海洋センター ● <b>費用</b> ▷会員=300円▷一般=500円
<b>フォークダンス教室</b> Folk Dance class	● <b>とき</b> 9月4日(日)、18日(日)、午後1時30分から3時まで ● <b>ところ</b> B&G海洋センター ● <b>費用</b> ▷会員=300円▷一般=500円





34 Masaichi Kaneda 8 Ken Suzuki 11 Yasunori Ooshima 3 Kazuyoshi Tatsunami 33 Kazumasa Ichikawa 25 Junki Kouno 14 Kenichi Wakatabe 9 Kazunori Tanaka 18 Masumi Kuwata 41 Kenichi Yazawa 18 Tsuneo Horiuchi 27 Kouichirou Yoshinaga



堀内投手から桑田投手へと、読売巨人軍のエースナンバーの継投。桑田投手のその投球フォームとストレートは現役時代をほうふさせるものでした。

**宮若市選抜チームが挑戦**

元プロ野球選手を相手に善戦した宮若市選抜チーム。3イニングを投げ抜いた波止将大さんには金田正一さんのサイングローブがプレゼントされました。



24人の元プロ野球選手が光陵グリーンスタジアムに集結  
**筑豊地区最大の野球場がオープン**

往年のプロ野球選手がバスからぞくぞくと降りてくるここは、市に新しくできた光陵グリーンスタジアム。少年少女野球教室では、直接指導していただけるとあって、子どもたちだけでなく保護者ら関係者も目を輝かせていました。青少年育成ゾーンの拠点としての役割を担う光陵グリーンスタジアムでの、夢のような1日を振り返ります。



野球教室は走塁の指導から始まりました。福岡出身の松永浩美選手が熱血指導。野球の基本を学びました。試合途中では、サインボールのプレゼント。お気に入りのサインボールをもらうために、観客も熱くなりました。筑豊地域だけでなく、京築地区の中学校からも参加していただいた野球教室。早朝からスタジアムは混雑しました。

まちに待った  
この日、宮若市に筑豊地区では初となる公認規格を有する野球場、「光陵グリーンスタジアム」が8月19日、オープンしました。前日から不安定な天候のため関係者も早朝から準備に対応してきたこともあり、当日はすべてのプログラムを行うことができたことには胸をなで下ろしました。筑豊地域を中心に三十二チーム、五百二十人の小学生、中学生を対象に行われた野球教室では、学年やポジションに分かれて指導が行われました。開会式後に行われたアトラクションでは鈴木健選手がライトスタンドにホームランを放ち、これが記念すべき第一号となりました。その後、宮若市選抜チームと対戦。試合は六対三とドリームチームが勝利を収めました。キャッチャーの指導を元広島カープの達川光男選手から受けた若宮中学校の吉田拓海さんは「とてもやさしく、あつという間に終わってしまいました。これからの練習につなげていきたいです」と話してくれました。この日球場に足を運んでくれた観客は五千人にもものぼり、往年の選手たちのプレーを楽しみました。



村田選手のマサカリ投法も健在。62歳とは思えない速球を披露。

6 Taira Fujita 3 Hiromi Matsunaga 30 Hiroshi Tsuno 29 Chouji Murata 29 Kazunori Yamamoto 28 Tadami Futamura 10 Hideji Katou 40 Mitsuo Tatsukawa 29 Yukinaga Maeda 5 Hatsuhiko Tsuji 44 Mitsuhiro Kataoka 6 Kiyoshi Hatsushiba



**試験**  
examination information

**砂利採取業務主任者試験**

砂利採取に伴う災害の防止に必要な知識や技能についての試験です。

- **とき** 11月9日
- **ところ** 福岡県吉塚合同庁舎
- **願書配布期間** 9月10日(日)から10月19日(金)まで
- **受付締切** 10月19日(金)まで
- **問い合わせ** 県商工部工業保安課 ☎092・643・3438

**募集**  
invite information

**身体・精神障がい者  
職業訓練生募集**

- **科目** パソコンビジネス実践IT科
- **定員** 15人(職場実習付きは2人)
- **応募資格** 身体障害者手帳または精神障害者保健福祉手帳を持っていて、公共職業安定所に求職登録し、身辺処理ができる人
- **訓練期間** ▷職場実習なし=11月1日(日)から平成25年1月29日(日)まで▷職場実習付 =11月1日(日)から平成25年2月28日(日)まで(土・日曜日、祝日、年末年始は休講)
- **ところ** (株)アソウ・ヒューマニーセンター北九州オフィス
- **受講料** 教材費として7,800円
- **募集締切** 9月20日(日)まで
- **問い合わせ** 福岡障害者職業能力開発校 ☎093・741・5431

**県営住宅入居者募集【抽選方式】**

- **受付期間** 10月1日(日)から10日(日)まで
- **募集団地** 県内の県営住宅  
※ 対象団地や戸数の詳細は募集案内書に掲載しています。
- **申込書配布場所** ▷本庁住宅管理係▷支所市民グループ
- **問い合わせ** 筑豊県営住宅管理事務所 ☎0948・21・3232

**家庭介護介助者養成講座  
受講者を募集します**

- **受講対象者** 家庭介護をしている人やお年寄りの自立を目指したお世話、病気の予防、家庭での介護の方法を学びたい人
- **ところ** 若宮コミュニティセンター「ハートフル」
- **とき・内容** ▷10月14日(日)=介護のストレスケア▷10月21日(日)=認知症をもっと知ろう
- **時間** 午前10時30分から午後3時10分まで
- **定員** 20人
- **申込締切** 開催日の2日前まで
- **申込み・問い合わせ** 麻生教育サービス(株) ☎092・482・7006

**その他**  
others information

**「ハートフル」で健康講座  
シェイプアップ教室**



- **とき** 9月27日(日)、午前10時から11時30分まで
- **ところ** 若宮コミュニティセンター「ハートフル」
- **ところ** 高橋八十弥さん(NPO法人日本健康運動指導士会)
- **問い合わせ** 支所市民グループ ☎52・1111

**9月10日は「下水道の日」  
下水道展を行います**

皆さんに下水道の役割について、より知っていただくため次のとおり下水道展を行います。

- **とき** 9月9日(日)、午前10時から午後3時まで
- **ところ** 福岡県遠賀川中流浄化センター(直方市)
- **問い合わせ** 本庁下水道課管理係 ☎32・3159

**ストーマを学んでみませんか**

人工肛門や人工膀胱をもつ人や家族が正しい装具の使い方などを学びます。希望者には個人指導もできます。

- **とき** 9月23日(日)、午後1時から4時まで
- **ところ** 田川市総合福祉センター
- **講師** 原田起代枝さん(九州大学病院皮膚・排泄ケア認定看護師)
- **テーマ** 『においの原因と対策』
- **参加費** 無料
- **問い合わせ** 社団法人日本オストミー協会福岡県支部筑豊分会 ☎090・3075・9535

**年に一度の子どもの祭典  
リコリス子どもまつり**



ステージ発表や伝承あそびのほか、消防・警察車両の展示もあります。

- **とき** 10月14日(日)、午前10時から午後3時まで(少雨決行)
- **ところ** 宮若リコリス周辺  
※ 駐車台数に限りがありますので、公共の交通機関をご利用ください。
- ※ 当日、図書館ではイベントのみ行っています。
- **問い合わせ** 本庁社会教育・文化振興係 ☎32・3210

**安全・安心まちづくり  
県民の集いふくおか**

- **とき** 10月8日(日)、午後1時から4時30分まで
- **ところ** 電気ビル共創館
- **テーマ** 「女性と子どもが安全で安心して暮らせるまちづくり～地域と企業の協働～」  
※ 地域防犯活動団体ブースでは、活動内容を模造紙や写真などで紹介していただける団体を募集しています。
- **問い合わせ** 県生活安全課安全企画係 ☎092・643・3124

**福岡県民手帳の購入予約を受け付けます**

福岡県民手帳 検索

平成25年版の予約申し込みを受け付けます。自治会に加入している人は、各自治会単位で取りまとめ、申し込みをお願いします。

- **価格(税込み)** ▷ハンドブック判(黒)=900円▷標準判(黒・茶)=500円▷ポケット判(黒・ワイルド)=400円
- ※ 標準判やポケット判を購入希望の方は、カバーの色をお選びください。
- **申込締切** 9月28日(日)まで
- **申込み・問い合わせ** 本庁総務グループ ☎32・0511

**就業構造基本調査を行います**

就業構造基本調査 検索

総務省では、10月1日現在で就業構造基本調査を行います。

この調査は、国民のふだんの就業・不就業の状態を詳しく把握することで、雇用政策を始め、経済政策などに必要な基礎資料を得ることを目的としています。

9月上旬から調査員が調査世帯に伺います。調査の趣旨を理解していただき、調査票へのご記入をお願いします。

- **問い合わせ** 本庁総務グループ ☎32・0511

**平成24年度敬老事業**

- **問い合わせ** 本庁老人福祉係 ☎32・0515

**市**では、敬老の日を中心に、これまで社会に貢献された人々の長寿を祝い、次の皆さんに敬老祝金などをお渡しします。

- **対象者** ▶米寿(88歳)=大正13年4月1日から14年3月31日までに生まれの人▷祝金=10,000円  
▶白寿(99歳)=大正2年4月1日から大正3年3月31日までに生まれの人▷祝金=10,000円  
▶100歳以上=大正2年3月31日以前に生まれた人▷祝金=30,000円
- ※ 本年度から、喜寿(77歳)の人の敬老祝金はお渡ししないことになりました。

**筑豊の食や文化がてんこ盛り  
筑豊フェア2012**

筑豊フェア2012 検索



筑豊地域の魅力を発信するピーアールイベントを福岡市の天神で行います。秋空の下、天神で「筑豊」を満喫してみませんか。

- **とき** 10月7日(日)、午前11時から午後4時まで
- **ところ** 天神中央公園「ふくおか交流お祭りひろば」
- **問い合わせ** 筑豊フェア2012実行委員会 ☎092・643・3180

**広報みやわか掲載の  
記事に関するお詫び**

広報みやわか8月号の特集記事、7ページに掲載しました写真を不鮮明なまま発行したため、関係者を始め多くの皆さんにご迷惑をおかけいたしました。深くお詫び申し上げます。

今後はこのようなことがないように、対応していきます。

- **問い合わせ** 本庁秘書広報係 ☎32・0512



本年度100歳を迎えられる人は、有吉市長が訪問し、表彰状や敬老祝い金を直接お渡しします。

**10月 保健行事カレンダー**

- 2日 火** : 4カ月児健診  
受付は午後1時～1時10分
- : 12カ月児健診  
受付は午後1時15分～25分  
保健センターパレット
- 3日 水** : すくすく相談  
受付は午前10時～11時  
保健センターパレット
- 4日 木** : 親子遊び教室(要予約)  
午前10時30分～正午  
保健センターパレット
- : にこにこ運動教室  
午後1時30分～2時30分  
保健センターパレット
- 11日 金** : 1歳6カ月児健診  
: 3歳児健診  
受付は午後1時～1時10分  
保健センターパレット
- 16日 火** : 7カ月児健診  
受付は午後1時～1時10分
- : 12カ月児健診  
受付は午後1時15分～25分  
保健センターパレット
- 17日 水** : ベビーマッサージ教室(要予約)  
①=午前10時～10時50分  
②=午前11時～11時50分  
保健センターパレット
- 18日 木** : にこにこ運動教室  
午後1時30分～2時30分  
保健センターパレット
- 22日 月** : 総合健診(要予約)  
午前9時～10時30分  
マリーホール宮田
- 23日 火** : 総合健診(要予約)  
午前9時～10時30分  
マリーホール宮田
- 30日 火** : 離乳食教室(前期・要予約)  
午前10時～正午  
保健センターパレット

※ 詳しくは保健センターパレット(☎55・6000)までお問い合わせください。  
※ 9月以降ポリオの集団予防接種は中止になっています。詳しくは「今月の健康」で確認してください。

**納期**  
tax・premium information

**今月の納期【9月】**

- 国民健康保険税 第6期
- 後期高齢者医療保険料 第3期
- 納期限 10月1日頃まで
- 口座振替日 9月25日頃

納期限内に納付しない場合は督促状を送付します。その後の納付には100円の手数料が別途必要となります。また、納期限の翌日から期間に応じ、延滞金が発生します。(最初の1カ月は年利4.3%、以降14.6%)

納付書はコンビニエンスストアでも納付できます。

- 問い合わせ 本庁収納・滞納対策係 ☎32・1008

**受益者負担金の納付をお忘れなく**

下水道供用開始区域の土地の所有者などに建設費の一部を受益者負担金として負担していただいています。納期限までに全納した人は、負担金が割引となります。

詳しい内容はお問い合わせください。

- 受益者負担金 第2期
- 納期限 10月1日頃まで
- 問い合わせ 本庁下水道課管理係 ☎32・3159

**相談**  
consult information

**9月11日は警察相談の日**



出張相談所を開設します。

- とき 9月4日(日)、午前10時から午後4時まで
- ところ 若宮コミュニティセンター「ハートフル」
- ※ 警察相談専用電話は「#9110」までお願いします。
- 問い合わせ 宮若警部交番 ☎33・2742

**司法書士・土地家屋調査士・公証人、合同相談会**

成年後見相談会も同時に行います。

- とき 10月6日(日)
- ところ ▷直方市中央公民館=午前10時から午後1時まで▷立岩公民館=午前10時から午後4時まで
- 予約受付 9月10日(日)から10月4日(日)まで
- 予約電話番号 ☎0120・847・555
- 問い合わせ 県司法書士会筑豊支部事務局 ☎0947・45・3996

**行政書士による無料相談会**

「住民の暮らしと財産」をテーマに相談に応じます。相談者の秘密は厳守します。

- とき 9月23日(日)、午後1時から4時まで
- ところ 中央公民館第1会議室
- 問い合わせ アソシエイツ宮若 主宰華村公一事務所 ☎42・3955

**行政相談委員による無料相談会**

行政サービスに関することや行政の仕組み、手続きに関することなどお気軽にご相談ください。

- とき 9月19日(日)、午前10時から午後3時まで
- ところ ▷中央公民館▷若宮コミュニティセンター「ハートフル」
- 問い合わせ 本庁総務グループ ☎32・0511

**土地家屋調査士による無料相談会**

土地の境界や不動産の登記などでお困りの人はご相談ください。

- とき 9月19日(日)、午前10時から正午まで(予約不要)
- ところ 中央公民館2階学習室
- 問い合わせ 県土地家屋調査士会直方支部 ☎26・1749

**身体障害者巡回相談**

身体障害者手帳を持っている人を対象に補装具費の支給や修理の相談を受け付けます。

- とき 10月11日(日)、午前9時30分から午後2時まで
- ところ マリーホール宮田
- 持ってくるもの ▷印かん▷身体障害者手帳▷補装具費再支給・修理の場合は前回支給の補装具
- 問い合わせ 本庁障害者福祉係 ☎32・0515▷支所福祉グループ ☎52・1113

**1人で悩まずご相談ください 労働問題相談会**

専門相談員が対応します。

- とき 9月13日(日)、午後1時から4時まで
- ところ 本庁舎105会議室
- 問い合わせ 筑豊労働者支援事務所 ☎0948・22・1149

**法の日週間無料法律相談会**

法の日週間に合わせて弁護士が相談に応じます。

- とき 10月1日(日)、午後1時から4時まで
- ところ 飯塚法律相談センター
- 申込方法 9月18日(日)、午前9時から電話で受け付けます。
- 定員 12人(定員になり次第締切)
- 申込み・問い合わせ 飯塚法律相談センター ☎0948・28・7555

**親と子のなやみ相談窓口**

子育てやいじめなど20歳未満の子どもの悩みの相談に応じます。

- とき 9月14日(日)・15日(日)、午前9時30分から午後4時30分まで
- 相談電話番号 ☎24・4012(期間中の臨時電話)
- 面談会場 ユメニティ直方
- 申込み・問い合わせ 県新社会推進部青少年課電話 ☎092・643・3388

**障害者雇用促進面談会**

企業の人事担当者と直接面談できる面談会となっています。

- とき 10月10日(日)、午後1時から4時まで
- ところ のがみプレジデントホテル
- 参加費 無料(申し込み不要)
- 問い合わせ ハローワーク直方 ☎22・8609

**営農相談会を行います**



直売所やスーパーの直売向けに野菜や花、果樹などを栽培している人を対象に、営農相談会を行います。

- とき 9月13日(日)、午後3時30分から4時30分まで
- ところ ドリームホープ若宮
- 問い合わせ 飯塚普及指導センター ☎0948・23・4154

**法の日週間 特設人権相談所開設**

人権擁護委員や法務局職員が相談に応じます。

- とき 10月5日(日)、午前10時から午後3時まで
- ところ ▷宮若市生涯学習センター「リコリス」▷若宮コミュニティセンター「ハートフル」
- 問い合わせ 福岡法務局直方支局 ☎22・1144

**みんなの人権110番**

1人で悩まず、ぜひお電話ください。法務局職員や人権擁護委員が相談に応じます。

- 相談電話番号 ☎0570・003・110
- 受付時間 午前8時30分から午後5時15分まで(土・日曜日祝日は除く)
- 問い合わせ 福岡法務局直方支局 ☎22・1144

**NUMBER INFORMATION** 数字で見る宮若市

● 7月31日が基準日

**事故・犯罪** 飲酒運転撲滅

交通事故	件数	1月からの累計
件数	76件	455件
死者	0人	2人

窃盗犯罪内容	件数	1月からの累計
車上ねらい	1件	21件
部品ねらい	3件	15件
乗り物盗	10件	28件
自販機ねらい	0件	12件
空き巣など	4件	19件

**火災** 住宅火災警報器 設置しましたか?

火災種類	件数	1月からの累計
建物火災	0件	2件
その他火災	1件	5件
死者	0人	0人

**ごみ** 第2、第4日曜日は 資源回収の日です

種類	量
ごみの量	724,390キロ
資源回収量	9,422キロ
1人当たりのごみの量	24.0キロ

※ ごみ減量目標は総合計画に掲げたもので1人が1カ月に出すごみの量を24.3キロ以内にしようとするものです。

**人の動き**

※ 住民基本台帳法の改正により、7月9日より外国人登録者数を含む人口情報となっています。

人口	152人	増えました	30,178人
男性	60人	増えました	14,223人
女性	92人	増えました	15,955人
世帯数	108世帯	増えました	13,061世帯

～14歳	12.5%	3,762人
15歳～64歳	59.2%	17,783人
65歳～	28.2%	8,482人

出生	22人	転入	70人
死亡	30人	転出	83人

**さっと洗って・乾かしてリサイクル ペットボトルキャップ**



- 1 キャップにシールが貼ってある場合は、必ずはがしてください。
- 2 キャップは洗って乾かしてから回収箱へ入れてください。(カビや汚れの原因に)

のキャップを回収できました。

これらは、新たに植木鉢などのプラスチック製品へと生まれ変わったり、発展途上国の子どもたちにポリオワクチンとして寄付されることとなります。

小さなキャップリサイクルではありますが、皆さんの優しい気持ちがいっしょに「カタチ」となっています。今後もご協力をお願いします。

- 設置場所 ▷市役所本庁舎▷若宮コミュニティセンター「ハートフル」▷中央公民館▷中央公民館若宮分館▷笠松研修センター「なびきホール」▷保健センターパレット▷宮田B&G海洋センター▷地域交流センター

- 問い合わせ 本庁環境衛生係 ☎34・0516

市では本庁舎を始め市内8カ所の公共施設にペットボトルキャップの回収箱を設置し、リサイクル活動を進めています。

昨年度は、皆さんのおかげで約154,800個、387キログラム

グラウンドコンディションから、学校では175センチが最高記録とのこと。写真撮影時にもその最高記録に挑戦し、見事クリア。全国大会出場者としての意地と実力を見せてくれました。



# Ryouka Katsuki

## 勝木僚耶

[ 試行錯誤の先に ]

### 「躍進の跳躍」

今年の若宮中学校の部活動は抜群の成績を誇っています。剣道部の準優勝を皮切りに他のクラブは直轄大会で優勝。野球部も九州大会出場まであと1勝のところで惜敗しました。

そんな中、陸上部の勝木僚耶さんは走高跳で、全国大会出場を決めます。

「だれも挑戦しない競技に打ち込んで、だれも到達できないところまで跳びたい」と話す勝木さん。

躍進の跳躍を遂げた秘密に迫ります。

助走のタイミングを静かに計る勝木さん。「スピードと踏切のタイミングが全て。競技場によって地面の硬さが異なるので、どんな状態でも最高のジャンプできるようにしたい」と、大会への最終調整に余念がありません。



「試合前は緊張するのですが、フィールドに立てば、ちょうど良い精神状態になっています。イメージトレーニングを重ねるようになって、良い状態で試合に臨むことができています」。

全国大会の直前である8月10日、強烈な日差しが差し込むなか、若宮中学校グラウンドで調整をしている勝木僚耶さん。走高跳で全国大会出場を決めました。先日行われた九州大会では二位と調子も良いとのこと。

中体連の陸上競技で全国大会に出場するには、指定された大会で、標準記録を突破しなくてはなりません。つまり、大会で優勝しても、標準記録を突破できなければ、全国大会に出場する権利をもらえないのです。走高跳では百八十五センチメートル。勝木さんは見事記録を達成することができました。

「陸上部に入学したときはそれほど身長もなかったのですが、急激に伸びました。二十センチ近くは

高くなったと思います。走高跳をするようになったのも、当時やっている人がいなかったことも選んだ一つです。早く試合に出て、高いレベルで競技している人と勝負したいという思いがあったからです。これまで走高跳をやってきた感じたことは、ジャンプ力ではないということ。自分はそんなにジャンプ力はありません。それより瞬発力やスピードが重要だと思っています」。

勝木さんは、若宮中学校最後のユニホームを身に付け、また主将として後輩に受け継いでもらいたいのがあると話します。

「若宮中学校が無くなるということはさみしいことですが、新しい学校で新しく作り上げていく楽しみもあります。後輩には、とにかく楽しく陸上をしてもらいたいと思っています」。

今の下級生を見ていたら明るくあいさつをする人が少ないように感じます。指導をしていただけの顧問の岸勝敏先生を信じて、何ごともあきらめず、楽しくやっていくことが、大切ではないかと思うんです。

全国大会では、自分の力を発揮することが何よりだと思います。自分は一生懸命に飛ぶだけ。岸先生が自分のその時のコンディションを見て、的確にアドバイスをしてくださるので、それを信じて飛ぶだけです」。

日本の近代化を支えた「炭鉱」。宮若市もその一角を担ってきました。筑豊の風土や人のつながり、人と炭鉱の熱気につつまれたあの時。貝島炭鉱にまつわる作文を通して、当時を振り返ります。(作文の内容については本庁社会教育・文化振興係 ☎32,3210までお問い合わせください)



→ 筆者が通っていた頃の貝島大之浦第三小学校 (満之浦小学校)

## ふるさとの思い出

作文：福崎敏晴さん (福岡市城南区七隈)・平成19年筆

私が生まれ育った宮田町は、最盛期には人口五万人以上の人が住んでいました。貝島大之浦第三小学校に入学、まもなく父は軍隊に行き、残された家族は、母と幼い妹の三人で暮らすことになりました。

母は毎日働きに出かけ、留守番と妹の子守をしておりました。住まいは向かい合った棟続きの八軒長屋。共同の洗い場などがあり、誰にも気兼ねすることはありませんでした。また、家の前の広場では、日の暮れるのを忘れてよく遊んだものです。

長井鶴には銀座通があり、数十軒の商店が立ち並び、それは大変にぎやかでした。

昭和17年、貝島大之浦第三小学校に入学当時は衣料、食糧などはまだ十分であり、両親にランドセルを買ってもらい、新しいランドセルを背負っては、小学校生活への夢をふくらませていました。上級生に連れられ、学校へ通っていたことを決して忘れることはありません。

そんな幸せも東の間のことでした。太平洋戦争が激しくなり、衣料や食糧などがだんだんと不足してきたのです。学校には下駄、角結び(草履)を履いて通学したものです。

真夜中に、母から空襲と言われ、外へ出ると、上空より銃声が聞こえてき

ました。

その時は、身体がガタガタ震え、歩く事すらできませんでした。今、思い出しても、背筋がぞっとする恐ろしい体験です。

その後、小学校に軍隊が駐屯するようになり、門には兵隊が立ちました。歩調をとり教室へ向かっていたことを覚えています。時折、下校中に空襲警報のサイレンが鳴り、防空頭巾をかぶり地面に伏せると、ホコリで顔は真黒になりました。

また、空襲の時は規制があり、六坑保養所に移るのですが、勉強というより、よく遊んだものです。

昭和20年に終戦となり、今のようにな六年生の修学旅行もありませんでした。卒業式は学生服がほとんど無く、先生たちも詰襟の国民服で迎えたものです。

子どもたちの遊びといえば、パッチン、ラムネ玉、竹馬。野球は道具を買うことができないため、角棒を加工したバット、布で作ったグローブ、そしてボールでよく遊んだものです。

その後、炭坑にも不況が押し寄せ、貝島炭坑は閉山となり、小学校も門だけ残った広場となっています。

今では、同窓会を二年に一度行っていますが、当時の話で盛り上がり、再会を楽しみにしている次第です。

## Timely

MESSAGE

編集者のひとこと

「ここは本場にきつたないところでした」。麻生太郎元内閣総理大臣の来賓あいさつの第一声に、観客席からも失笑の声が聞こえてきました。当時から三十年をかけて地道に整備を進めてきたことが実を結んだ8月19日。炭鉱時代には隆盛を極めたこの地を、麻生元首相だけでなく、私たちも感慨深く踏みしめていました。

オーブンゲイベントには二十四人の元プロ野球選手がやってきました。桑田選手や立浪選手など有名な選手が当時のユニホーム姿で野球場に入ってきたとき、私はとても興奮していました。個人的には村田兆治選手のロッテのユニホームが一番かっこよかったです。

私は写真班の一人として取材。その興奮状態のためか、シャッターを押し続け、撮影総枚数はなんと七千百二十枚。一日での撮影枚数の記録を大幅に更新しました。その中から悩みに悩んだ数枚を紙面で紹介しています。

荒れ果てた炭坑跡地から野球場がある都市公園へ。光陵グリーンパークは完成に向けて今後も整備を進めていきます。

